

渋谷中学高等学校でのボランティアについて

1. ボランティアとは何だろうか

ボランティアとは、誰かのために自分を犠牲にして行うものではない。

ボランティアとは、誰かに恩を売るために行うものではない。

ボランティアとは、誰か他人を助けるためだけに行うものではない。

自分の住む町、国、地球のために行うものである。

その中には当然あなた自身も含まれる。

だから・・・

ボランティアとは、自分のために行うものである。

2. ボランティアとは何をすることなのだろうか

ボランティアとは、「自分のまわり」の世界と積極的に関わることである。

つまり、家族（両親、兄弟、祖父母、親戚など）

学校（クラス、クラブなど）

自分の住む町

自分の住む国

自分の住む地球

に関心を持つこと

と交流を持つこと

の役に立つこと

である。

つまり・・・

「自分のまわり」と積極的に関わりを持つことは全てボランティアといえる。

「自分のまわり」のことをよく考え、配慮し、活動することは全てボランティア。

3. 具体的には？

教室に落ちているゴミを捨てる

みんなが忘れていそうな情報を教える

家の手伝いをする

普段なかなか会えない親戚の人、友達などに手紙を書く

近所の子供と遊び自分の教えられることをちょっと教えてみる

自分の住む町で行われる活動に参加する

家のまわりを綺麗にしてみる

自然保護活動に参加してみる

養護センターなどで手伝いをする

アフガニスタンの子供たちに手紙を書いてみる

全部ボランティア！

4. 渋谷中学高等学校ではボランティアをどう考えているのか

ボランティアは、強制されて行うものではない。

学校では、活動の紹介はします。各ボランティア団体から送られてくるボランティア募集お知らせを5階掲示板のポスター、生徒部通信「ボランティアのすすめ」などで皆さんにお知らせします。

自分がやってみようと思ったら、自分で募集先に連絡してください。
(もちろん、担任の先生に相談してからで結構です)

ボランティアについてみんなで考えてほしい。

ボランティア学校で配られる冊子「ボランティアのすすめ」(オレンジ色のもの)に、自分の活動を記入して担任の先生に提出してください。生徒部通信「ボランティアのすすめ」(プリントのほうです)や学年の掲示板で紹介されます。あなたの活動を発表することで、他の人も何かやってみようと思うかもしれません。そのことが立派なボランティアになります。なぜなら、誰かの気持ちを積極的に動かしたことになるのですから。その誰かが良い体験をすれば、あなたの活動は何倍にも効果を上げることになります。積極的に活動をし、積極的に紹介してください。

5. ボランティア部について

この学校にはボランティア部があります。時々「白寿荘」という老人ホームでお手伝いのボランティアをしたり、赤い羽根募金を中心になって行ったりしています。他のクラブに入っている活動はできます。興味のある人は、広田真知子先生か、夏目洋子先生に聞いてみてください。

インターネットでもボランティアについて調べることができます。積極的に活用しましょう。